

目次

巻頭論文	バニヤンと学校化する旅……………	圓月 勝博	2
	——ピューリタン教育論としての『天路歷程』第二部——		
シンポジウム「明治思想とピューリタニズム」			
(I)	福沢諭吉の女性論と宗教 ——新島襄・内村鑑三との比較を中心に……………	西澤 直子	12
(II)	新島襄におけるピューリタニズムの受容と変容……………	吉永 契一郎	15
(III)	内村鑑三とピューリタニズム……………	大山 綱夫	18
	総括コメント……………	西田 毅	21
シンポジウム「ピューリタニズムとナショナリズム：初期近代イギリス文学を中心に」			
(I)	十六世紀イギリス演劇における殉教者と国家意識の形成……………	井出 新	23
(II)	Marvell とネイション意識の揺らぎ……………	末廣 幹	26
(III)	スターンとセンチメンタル・ナショナリズム……………	久野 陽一	29
	総括コメント……………	圓月 勝博	32
論文			
	「世俗化したピューリタニズム」論再考 ——ベンジャミン・フランクリンの宗教思想について……………	片山 文雄	34
	P. T. フォーサイスとピューリタニズム……………	高 萬松	52
	——「自由」の問題を中心として		
	ヒューム宗教論と寛容の問題……………	小林 優子	61
	『緋文字』についての一考察……………	島田 由香	72
	日本におけるピューリタニズム倫理の受容……………	松本 周	81
研究動向			
	ピューリタン革命期イギリス大西洋圏の研究……………	有賀 貞	91
書評			
	大木英夫『ピューリタン——近代化の精神構造』……………	山本 俊樹	94
	今関恒夫『バクスターとピューリタニズム』……………	田中 豊治	96
	松谷好明『イングランド・ピューリタニズム研究』……………	浜林 正夫	98
設立宣言	100		
学会規約	101		
役員一覧	102		
投稿規程	103		